



令和2年 6月 30日発行  
流山市立江戸川台小学校  
児童数 626名

## 学校は、大切な「学びの場」

1年生の育てたアサガオのツルがどんどん伸びて、花を咲かせ始めています。

「見て見て。ぼくのアサガオ、こんなに長くつるが伸びてきたよ」「私のは、葉っぱがこんなに大きくなってきたよ」と、子供達がアサガオの成長をうれしそうに話をしている様子を見ることができました。

6月29日から通常日課に戻り、クラス全員がそろって学習することができるようになりました。ここから、子供達には少しずつ学校の本来の生活リズムに戻らせ、充実した教育活動を行っていきたいと考えております。

分散登校期間中には、教職員は従来の授業の他、2度の消毒作業や教室等の清掃も併せて行っておりましたが、保護者の方にはお子さんの学習課題を見ていただいたり、地域の見守りをしていただいたりと、本当にたくさんのサポートをいただき、大変ありがとうございました。おかげで教職員は子供達との教育活動に注力することができました。

分散登校中に、6年生の社会の授業を参観したときの事です。職員が子供達に、「あなたは、公共的なサービスを維持するために増税するというA党と、増税をすることをせず、税金の使われ方を見直すべきだというB党のどちらに投票しますか。」という問いかけをしていました。

A党に投票する子は「自分が年金をもらう立場になったときに過ごしやすいうようになってほしいから」「医療に国の予算を使うことで、人口の減少を抑えることができるから」と、B党に投票する子は「普段の買い物が高くなるのは困るから」「増税をして苦しむ国民が増えるから」とそれぞれ自分の考え及びその理由を発表していました。子ども達は、自分と同じ意見や違う意見に触れることで、「本当に自分の考えはこれで良いのか」一生懸命考えていました。

このような他の人との意見の交換を通して、自分の考えをブラッシュアップしていくことは、学校でこそなされるべき大切な「学び」であることを、改めて感じています。読み書き計算などの基礎的な力はプリントなどを使って反復練習することで養っていくことができるため、休校中でも行うことができますが、主体的に自分で考え、友達と議論していく取り組みは、新型コロナウイルス感染予防を行いながらも、学校でこそ行っていくことができると思います。

学校は英語で「School」と言いますが、ギリシア語の「余暇」を意味する「schore (スコレー)」に由来していると言われております。スコレーは、単なる余暇ではなく、精神活動や自己充実にあてることのできる積極的な意味をもった時間、また、個人が自由または主体的に使うことをゆるされた時間のことだそうです。そう考えると、学校は子ども達が主体的に考え、自己充実を図ることができる場といえると思います。

新型コロナウイルス感染症の第2波・第3波について懸念されています。学校では、過日お伝えした通り細心の注意を払ってまいります。保護者の方の協力があって初めて乗り越えることができると考えております。

子ども達にとって、学校で良い学びが継続できるよう、保護者の方・地域の方々には、御協力・御支援の程、よろしくお願い致します。



## 【7月の主な予定】

1	水	4～6年6時間授業 学習サポート指導員丸山歩先生着任、紹介	17	金	教育相談日
8	水	委員会活動	22	水	4～6年6時間授業
10	金	eメッセージの日	29	水	4～6年6時間授業
15	水	4～6年6時間授業 学力テスト(2～6年)・ハイパーQ U(3～6年)実施	31	金	1学期終業式(放送) 5時間授業

【8月の主な予定】 3日～7日：6年生午前中4時間授業 10日:eメッセージの日 8日～16日:学校閉庁日 19日～:ビオトップ補修作業 24日:始業式 5時間授業(1～3年) 6時間授業(4～6年) 26日:委員会活動

### 学習サポート指導員

#### 「丸山 歩」先生

本日より、これまで後日配置予定とされていた学習サポート指導員の丸山 歩(まるやま あゆみ)先生が着任されました。主に1,2年生の算数の授業を中心に御指導頂きます。どうぞよろしくお願い致します。

### ハイパーQ Uとは

学校生活における児童生徒の意欲や満足感、および学級集団の状態を質問紙によって測定します。『やる気のあるクラスをつくるためのアンケート』と『いごちのよいクラスにするためのアンケート』から構成され、15分程度で実施します。対象学年は3～6年です。

## 子供の読書活動優秀実践団体文部科学大臣賞

学校だより5月号でもお知らせした通りに「子供の読書活動優秀実践校」として文部科学大臣表彰を受けました。これも日頃からお世話になっている読み聞かせボランティア会の皆さん、お話玉手箱の皆さん、そして各御家庭の保護者の皆様による御支援のお陰で子どもたちが本好きになったお陰だと思います。大変名誉なことであり、PTA予算から出資していただき、横断幕を作成しました。体育館脇道路沿いに掲示してあります。ぜひご覧下さい。



## 子供の読書活動優秀実践団体 文部科学大臣賞 受賞

### ～熱中症とマスクをはずす距離～

夏場に入って暑さが厳しくなってきました。身体に負担がかかりますので、登下校中に適宜マスクをはずして休憩することも大切です。ただし、感染対策上重要ですので、はずす際にはフィジカルディスタンス(人と人の距離)に配慮し、周囲環境などに十分に注意を払って付け外しするようにしましょう。

#### 2 適宜マスクをはずしましょう



- ・気温・湿度の高い中でのマスク着用は要注意
- ・屋外で人と十分な距離(2メートル以上)を確保できる場合には、マスクをはずす

具体的には、正門や南門付近の密になる場所ではマスク着用すべきですが、ほとんど人がいない通学路ならば外しても構わないでしょう。また、夏場はのどが渇いていなくてもこまめに水分をとることも必要です。せっかく習慣づいたマスクですが、状況に応じて付け外しする判断力をつけていくことも教育の一つと考えています。学校でも指導していきますが、御家庭でも同様に御指導お願いします。